

第12回 RCAM講演会

きのこが拓く バイオものづくりの世界

～白色腐朽菌のはたらきと酵素分泌から未来の素材まで～

日時 **10月2日（金） 14:00～16:30**

場所 **長野市ものづくり支援センター（UFO長野）5階 産学行交流室**
信州大学 長野（工学）キャンパスE6棟 / 対面およびZoom配信



オンライン（Zoom）：<https://shinshu-u-ac-jp.zoom.us/j/94280964080?pwd=qzJGsaS8A5TXRcPXc9DjYVViaJUUi.1>

プログラム

14:00–14:15 開会挨拶・導入講演
水野 正浩 先生（RCAMセンター長）
長野県のきのこ産業の現況と
信州大学におけるウスバタケ研究の紹介

14:15–15:15 本田 与一 先生
京都大学大学院農学研究科 森林科学専攻 教授
「きのこのゲノム編集と育種」

15:15–15:30 休憩・交流

15:30–16:30 河内 護之 先生
京都大学大学院農学研究科 森林科学専攻 准教授
**「分子育種によるきのこの基礎と応用への挑戦
～酵素生産から菌糸材料開発まで～」**

16:30 閉会挨拶

※各講演は講演50分・質疑応答10分。プログラムは変更となる場合があります。

※Zoom入室時は待機室でお待ちください。主催者が順次入室を許可します。